

第3回環境問題セミナー

—環境報告書と大学・企業の社会的責任—

主催 日本化学会 環境・安全推進委員会

会 期 平成 20 年 7 月 23 日 (水) 13 時 00 分～17 時 00 分

会 場 化学会館会議室 (東京都千代田区神田駿河台 1-5)

[交通]JR 御茶ノ水駅、千代田線 新御茶ノ水駅徒歩 5 分

募集人員 50 名

内 容 2005 年 4 月に施行された「環境配慮促進法」は、一定の公的法人に環境報告書による自主的な情報の公表を定めている。大学では多くの電気、ガス、燃料などのエネルギー、さらには実験などで化学物質を使用しており、環境負荷の低減に努力する必要がある。既に 74 大学 (2007 年 6 月現在) で環境報告書を発行し、環境方針、環境パフォーマンス、環境活動の情報を公開している。本セミナーでは、大学さらには企業における環境保全活動および環境報告書の作成について紹介する。

13:00-13:10 開会挨拶 (環境・安全推進委員会 幹事; 東京大学 教授) 大島 義人

13:10-14:10 大学における環境報告書作成 (京都大学環境保全センター 教授) 酒井 伸一

14:10-14:40 環境報告書について

(文部科学省大臣官房文教施設企画部参事官補佐) 南保 政弘

14:50-15:50 大学における環境安全活動上の課題と実践例

(早稲田大学理工学術院統合事務・技術センター技術部 技術副部長) 新井 智

16:00-16:30 環境報告書作成事例 (東京工業大学炭素循環素材研究センター 技官) 長谷川紀子

16:30-17:00 企業における環境報告書の作成 ((株) 東芝環境推進部 参事) 中村 忠行

参加費 3,000 円

参加申込方法 「7/23 環境問題セミナー出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX 番号・e-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、申込先あて e-mail (matsubara@chemistry.or.jp) にてお申込みください。

申込先 日本化学会企画部 松原 FAX03-3292-6318 E-mail:matsubara@chemistry.or.jp

問合せ 日本化学会企画部 保倉 TEL03-3292-6163 E-mail:hokura@chemistry.or.jp